

生協のあるくらしで、安心と笑顔をひろげよう！

コープあおもり

第28回通常総代会 開催



通常総代会とは？

通常総代会は年に1度開催される生協の最高議決機関です。前年度1年間すすめてきた事業・活動の確認や決算、今年度取り組むことなど、重要な意思決定を行います。

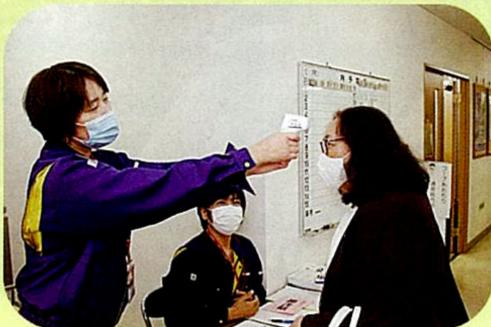
すべての議案を可決・承認

6月17日、コープあおもり本部集会所（青森市柳川2丁目）でコープあおもり第28回通常総代会が開催されました。総代会は定数500名中500名（本人出席9名、委任状出席1名、書面出席490名）が出席。第1号議案から第7号議案まですべての議案が賛成多数で可決・承認され、コープあおもりの2020年度の活動が本格的にスタートしました。総代会開会宣言のあと、青森地域の古村砂都子さんを議長に選出し、総代会の運営にかかわる資格審査委員、議事運営委員の選出と書記の任命が行われました。小池理事長の開会の挨拶のあと、議

事にはいりました。議事では、菅原専務理事より第1号議案から第7号議案まで議案書に基づく提案説明が行われ、特定監事の小渡章好さんから監査報告が行われました。
質疑・答弁では、総代4名が発言。理事会より答弁が行われました。その後に行われた採決では、7つの議案すべてが賛成多数で原案通り可決・承認され、総代会の全日程を終了しました。
今年度の通常総代会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、入場前に検温などが実施されました。また、展示による活動報告やオンライングセシモノなどを中止し、規模を縮小しての開催となりました。



▲ 議案の提案後行われた質疑・答弁で発言する総代さん



▲ 入場前に検温を実施



▲ 質疑・答弁の後の採決



▲ 資格審査委員として、出席状況を報告する理事の櫻庭智子さん



▲ 議長に選出された青森地域区の総代、古村砂都子さん

総代会を終えて

理事長 小池伸二



第28回通常総代会は、おかげさまで提案した全議案が総代の皆さんの圧倒的な賛成多数で可決承認され、今年も無事に終了することができました。出席していただいた総代の皆さんに、心から感謝いたします。また、事前にお届けした「質問・意見用紙」で質問や意見をお寄せいただいた多くの総代の皆さん、総代会の場で直接発言していただいた4名の総代の皆さんには、コープあおもりへの想いが伝わる建設的なご意見やご質問をいただき、本当にありがとうございました。

今年の総代会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し運営を簡素化するという異例の開催となりました。これまでの総代会は、総代の組合員、役員、来賓など500人近くの皆さんに出席していただき開催してまいりました。しかし、今年は実出席をできるだけ少なくするため、総代の皆さんには事前に書面議決書の提出をお願いするとともに、来賓は招待せず、役員の出席も必要最低限にし、コープあおもりの本部集会所で開催しました。そのため、今年の総代会は、総代の皆さんの実出席が9名で、役員を含めて22名という少人数での開催となりました。

20年度は、新型コロナウイルスの影響により、RAB青森放送のアップル・バス・キャンペーンの中止で「はじめはこ」がお届けできなくなったり、青森ねぶた祭の中止で「生協ねぶた」が運行できなくなったりと大変な1年になりました。組合員の皆さんの「ふだんから」にお役に立てるよう、努力していくことが大事だと思っております。今後とも、組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

総代会の議案については、総代定数500名中490名の総代の皆さんから事前に書面議決書を提出していただいたことから、総代会当日は実出席が少なく短時間で終了しました。ただ、今年5月の地域別総代懇談会の中止などで、総代・組合員の皆さんには19年度の活動・決算報告や20年度の方針・予算案などの議案について事前に説明し、質問や意見をいただく場を設けることができました。また、新型コロナウイルスが1日も早く終息し、総代会でも多くの総代の皆さんに出席していただき、議案を説明して質問や意見をいただく場をつくれなかったことを残念に感じています。

来年の第29回通常総代会は、21年6月15日（火）に「ホテル青森」で開催する予定です。今年の総代会は、新型コロナウイルスの影響で規模を縮小し運営を簡素化した開催を余儀なくされましたが、来年は多くの組合員・総代の皆さんに出席していただき、出席しやすかったと思っております。総代会は、総代会にしたいと思っております。総代会は、組合員なら誰でも出席できます。新型コロナウイルスが1日も早く終息し、来年の総代会ではまた多くの組合員の皆さんにお会いできますよう、祈念いたします。